

幸せの黄色いチラシ

皆様の快適生活のお役に立つ情報をお届けします。(2022年6月27日発行) 第197号



皆様こんにちは！店長小林です。天気予報が猫の目のよう変わる今日この頃ですが、梅雨明けも間近といわれています。梅雨が明けると…そう、夏です！

そこで今月のチラシA面（表）は、夏にお勧めのメガネレンズ、熱中症予防計、携帯用扇風機のご紹介。B面（裏）は野尻湖ナウマンゾウ博物館さんの勉強会レポートと最新補聴器情報、そして認定補聴器技能者の店長小林からのお願いです。



おかげさまで創業60周年！
月替わりの「お菓子プレゼント」
はご来店いただいております！



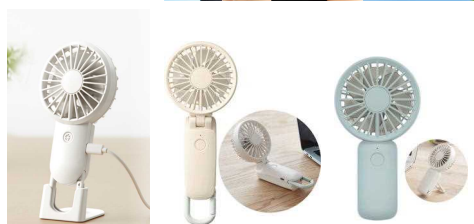
時計メーカーが
作った自信作！

夏のマスク生活に便利な携帯用扇風機

クロックで有名なリズム時計工業が作りました。



その人気からモデル数
も3機種に増えました。
(写真左から)従来品
が2,800円、新型モデル
が3,200円そしてコンパクト
タイプが1,980円(全て税込)
風量も4～5段階から選べ稼働時
間も弱で10時以上の優れもの！
(カラーも3色から選べます)



夏にお勧め！



掛け替え不要！普段使いのメガネがサングラスに変わります



ニコンの調光レンズ「トランジションズ」は屋外で色の濃い状態から屋内でのクリアな状態へ迅速に濃淡が変化しますので、掛け替えの必要がありません！。カラーは4色から選べます。
単焦点レンズ： ¥16,500～ いずれも左右
遠近レンズ： ¥27,500～ 一組価格(税込)

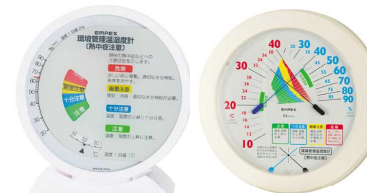
運転時にも色の変わるレンズもあります

「トランジションズXA」は、紫外線だけでなく可視光線にも反応し、運転時も最適の濃さになります。
単焦点レンズ： ¥26,400～ いずれも左右
遠近レンズ： ¥21,900～ 一組価格(税込)



XAレンズは車内外の明るさに反応して色が変わるため、ドライバーにとって最適な調光レンズなんです。色はブラウンとグレーの2色

夏熱中症から あなたを守る予防計



熱中症の注意レベルを「注意」「十分注意」「厳重注意」「危険」の4種類で示します。
価格はサイズ等により ¥3,780～10,800 (税込)

室内にいても熱中症は発症します。環境省が推奨する設定室温28℃も湿度の数値にかかわらず常に「注意」状態ですし、室温が29度で湿度70%だと「十分注意」。そして室温31度、湿度が80%に上昇すると「危険」レベルとなります。予防計や温湿度計を目の届くところに置き、熱中症を予防してください。



ちょっとコーヒーブレイク

「父の日のプレゼントは・・・」



おかげさまで今年の父の日も子供達からお酒やビールさらに好物の品々をプレゼントしてもらいました。そしてその中でのアイデア賞は、娘B(次女)がくれた「枝豆栽培セット～」(←ドラえもん風に読んでね)ビールジョッキ型の植木鉢に種を蒔き、収穫したあかつきには茹でて写真左下の籠に入れてビールのおつまみにどうぞ！というワクワクドキドキのプレゼント。



早速蒔きましたが、生育状況をまめに記録し(豆だけにね!)←(°o°)ノ 山田く～ん座布団1枚♪上手に収穫できた暁には皆さんにご報告しますね！

ところで育てるといえば、店長小林のここ数年の趣味が「ミナミ沼エビ」の飼育。体長数センチの小さなエビですが水質の変化に敏感でなかなか増えませんでした。今年には稚エビが沢山生まれました。それも何かの機会にご報告しますのでご期待下さい！



各種カード
パスポート
ご利用いた
できます。

メガネ・補聴器・時計・時計修理と電池バンド
交換・宝飾品・指輪のサイズ直しとリフォーム



オプトコバヤシ

障害者総合支援法指定店 日本補聴器販売店協会正会員
「SS級認定眼鏡士」テクノエイド協会「認定補聴器技能者」の店

営業時間：8時～19時
定休日：土曜の午後 毎週 日曜日

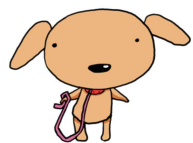
☎ 026-255-2452

メガネ・補聴器共に少々お時間を頂戴し、丁寧な調整を心がけております。初めてのご来店の際にはお待ちせしないためにも、事前の電話予約お勧めいたします。

B面には私的コラム「オプト散歩」「最新補聴器情報」「店長からのお願い」を掲載！



【はみ出しコラム】。子育て中の趣味といえば、子供達が出ている剣道や陸上競技大会の応援と観戦でした。そして全員独立した今「もう一度何か育てたい…」そんな思いからか？私は甲殻類の飼育、カミさんは観葉植物栽培にハマっています。



オプトコバヤシの店長が、地道に足で稼いだ地域情報やニュースをお届けします。

オプト散歩

野尻湖ナウマンゾウ博物館学習会

「戸草上城跡（木曾殿館）と戸草トンネル」

梅雨入り前の5月29日野尻湖ナウマンゾウ博物館さんの学習会「遺跡巡り、戸草城跡（木曾殿館）と戸草トンネル」に行ってきました。当日の天気は晴れで気温も27度まで上がり、5月としては珍しい夏日となりました。古間駅前の木陰で受付を済まし見学内容の説明を受けいざ出発レッツラゴー（←昭和の掛け声）



1887年（明治20年）に完成し、1966年（昭和41年）信越線の電化に伴い、東側に新しいトンネルができるまでの79年間使われていた旧戸草トンネルは現在でも町道として使われています。トンネル内部の側面の切石は古間駅の北東に位置する薬師山から調達し、アーチ部分の煉瓦は飯綱町（旧三水村）赤塩で焼かれたものが使われたそうです。このトンネルは道路トンネルとして今なお現役であることから平成25年、土木学会選奨土木遺産に選定されました。

延長145.2メートルの戸草トンネルを抜けると斜め右に見える杉林が「戸草城跡」です。広さは東西54m南北60m。東北西の三面に堀があり（写真右）水は鳥居川から引いていたそうです。土地の習わしを記した里俗伝によると木曾義仲が築いたと言われています。



木曾義仲といえば信濃町にはさらに言い伝えがあり、それが右の写真の「駒爪の石」。義仲が北陸に向かう途中、義仲の乗った馬が道端の石を踏むと蹄の跡が石に残り（店長小林撮影）、それを由縁としてこの辺り（黒姫陸上競技場北側の集落）は「駒爪」と呼ばれるようになりました。今も町や地域の皆様の手により大切に管理されています。



「戸草城跡」を見学後は義仲の一族が建立したといわれる護国庵の跡地にある戸草公会堂で一休み。内部に安置されている仏像や周辺の石像・灯籠の説明を受けた後、一行は元気に第2トンネルへGO！



（第1トンネルとは逆に左側が旧トンネルで内部は未舗装です）ここでUターンし、帰路は「芋川用水のホタル水路」を見学して自由解散。その後希望者は案内人として半日お世話になった山森光夫さん宅の「山森資料館」で古い農機具等を見せていただき、中身の濃い学習会となりました。

【B面コラム】ナウマンゾウ博物館さん主催の勉強会は毎回見所・聞き所満載で勉強になります。配布資料も素晴らしく文献としての価値もあると思います。関係者の皆様、参加者の皆様大変お世話になりました。

「世界初！言葉と環境音を別々に処理する補聴器」



♪シグニアAX（エーエックス）は世界初のダブルプロセッサーが言葉と周囲の環境音（車の音や雑踏、風雑音など）を分けて認識し最適に対処します。
♪今まで聞き取りの邪魔をしていた環境音が必要最小限に抑えられ、お相手の言葉がより鮮明に聞こえます。



- ♪AX補聴器は全機種充電式ですので、電池交換のストレスがありません。
- ♪自分の声を抑え、音漏れも素早くキャッチし、マスク越しの会話聞きやすい補聴器です。
- ♪「耳掛け型AX」お求めの方全員に充電しながら除菌乾燥できる「DCUV2」プレゼント！
- ♪取り扱いが簡単で、マスクの邪魔にならない人気の耳穴補聴器に充電タイプのインシオAXがいよいよ登場！（色は黒とベージュ）
- ♪もちろん、こちらの機種にも「殺菌乾燥機（DCUV2）」をもらえるお付けします。

補聴器のお求めは「近くて安心・確かな技術」のオプトコバヤシへ！

マスク越しの会話はゆっくりと！



マスクをつけると声が小さくなり（1メートルの距離で35%減）サ行やタ行などの高い周波数の言葉や「ガ」「バ」「ザ」を含む音節が聞き取りにくくなります。そして難聴の方はもちろん聴力が変化し始める中高年の方はマスク越しの会話に不自由をされています。そこでマスク越しの会話お際には①ゆっくりと ②やや大きめの声で ③時には身振り手振りを加えていただくことをお勧めします。



ただし補聴器を装着されている方は場合は、補聴器が耳を守るため大きな音をカットしますので大声は逆に聞きにくくなります。「アレ聞こえづらいかな？」そう思われた際は少し近づき、普通の音量で話しかけていただくと補聴器の機能が十分に発揮されます。

年齢を重ね「大人の耳」になられた年代の方とのコミュニケーション、そして補聴器を装着されている方と会話される際にはぜひ心がけていただきますよう「認定補聴器技能者」店長小林からの御願ひです。